

小樽市収支改善プラン(令和元年度～7年度)に係る収支見通しの時点修正について

(令和2年11月作成)

○趣 旨

現在の財政状況をより現状に即した形で把握するために、「小樽市収支改善プラン」における令和元年度から7年度までの収支見通しについて、令和元年度決算及び令和2年度予算を踏まえて時点修正を行いました。

○収支見通し

<推計の考え方>

- ・基本的に令和元年度決算及び令和2年度現計予算を勘案して推計
- ・歳入においては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、市税や地方交付税などの一般財源収入への影響が大きく見込まれるものの、その金額や期間を見通せない状況であることから、本年9月末に総務省から示された「令和3年度地方財政収支の仮試算(概算要求時)」等を勘案して一般財源収入を見込み、現時点における収支見通しを作成
- ・現行の過疎地域自立促進法の期限は令和2年度末だが、3年度以降も新法の下で過疎債を活用できるものとして試算

<収支見通し(3定補正後で時点修正)>

(単位:百万円)

区分		R元 (決算)	R2 (3定後)	R3	R4	R5	R6	R7
一般財源	地方税	13,594	14,277	13,306	13,306	13,306	13,306	13,306
	譲与税・交付金	2,908	3,626	3,375	3,375	3,375	3,375	3,375
	地方交付税	15,760	14,809	14,453	14,373	14,293	14,213	14,133
	臨時財政対策債	1,303	1,128	2,442	2,442	2,442	2,442	2,442
	その他の一般財源	153	64	0	0	0	0	0
	計 A	33,718	33,904	33,576	33,496	33,416	33,336	33,256
特定財源・関係収入	分担金及び負担金、 使用料及び手数料	1,118	1,173	1,161	1,150	1,138	1,138	1,138
	国・道支出金	14,627	29,558	15,211	15,184	15,275	14,986	15,161
	財産収入、寄附金	310	124	54	54	54	54	54
	繰入金(基金)	144	194	171	171	171	171	171
	諸収入	2,686	3,003	2,464	2,543	2,519	2,659	2,419
	繰越金 (前年度剰余金のうち積立分)	107	70	0	0	0	0	0
	地方債	2,117	3,912	2,304	2,366	2,381	2,005	2,802
	その他の特定財源・関係収入	25	14	14	14	14	14	14
計 B	21,134	38,048	21,379	21,482	21,552	21,027	21,759	
歳入合計①(A+B)		54,852	71,952	54,955	54,978	54,968	54,363	55,015
義務的経費	人件費	9,160	9,955	9,840	9,745	9,702	9,984	9,863
	扶助費	17,389	17,723	17,974	18,024	18,074	18,124	18,174
	公債費	4,995	4,924	4,766	4,631	4,629	4,626	4,533
	計 C	31,544	32,602	32,580	32,400	32,405	32,734	32,570
補助費等		6,112	18,766	4,798	4,821	4,858	4,798	4,748
普通建設事業費		2,561	4,567	3,115	3,176	3,248	2,762	3,262
投資及び出資金、貸付金		1,959	2,541	2,037	2,034	2,034	2,034	2,034
物件費、維持補修費、積立金		6,475	8,051	6,641	6,633	6,512	6,506	6,607
繰出金		6,911	7,165	6,977	7,004	6,984	7,021	6,984
歳出合計②		55,562	73,692	56,148	56,068	56,041	55,855	56,205
繰越一般財源③		20						
差引④=①-②-③		▲730	▲1,740	▲1,193	▲1,090	▲1,073	▲1,492	▲1,190
財源対策⑤		871	1,740	1,193	376	181	181	181
内訳	財政調整基金繰入金	550	1,455	1,012	195	0	0	0
	過疎債ソフト	213	215	181	181	181	181	181
	退職手当債	0	0	0	0	0	0	0
	繰越金 (前年度剰余金のうち積立除く)	108	70	0	0	0	0	0
財源対策後収支⑥=④+⑤		141	0	0	▲714	▲892	▲1,311	▲1,009

財政調整基金

区分	R元 (決算)	R2 (3定後)	R3	R4	R5	R6	R7
繰入額	550	1,455	1,012	195	0	0	0
年度末残高見込	2,592	1,207	195	0	0	0	0

＜収支見通しにおいて時点修正した点（主なもの）＞

- ・一般財源収入（地方税、譲与税・交付金、地方交付税、臨時財政対策債）の見込みについて、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく見込まれるものの、その金額や期間を見通せない状況であることから、総務省から示された「令和3年度地方財政収支の仮試算（概算要求時）」における前年度伸び率等を勘案して再試算 （地方税▲6.8%、地方譲与税▲32.8%、地方交付税▲2.4%、臨時財政対策債 116.5%）
- ・人件費の見込みについて、再任用職員の配置状況等を勘案して再試算
- ・扶助費については、令和2年度予算をベースに現行制度が継続するものとして再試算
- ・公債費について、令和元年度までの既借入分の償還予定額をベースに、令和2年度以降の新規借入分に係る償還見込額を加算して再試算
- ・補助費等の見込みについて、直近の実績等を勘案して再試算
- ・普通建設事業費については、各部からの事業計画等を勘案して再試算
（※普通建設事業費の財源となる地方債については、現行の過疎地域自立促進特別法の期限が令和2年度末だが、3年度以降も新法の下で過疎債を活用できるものとして試算）
- ・繰出金については、特別会計及び企業会計における事業計画等を勘案して再試算

○収支改善に向けて

- ・収支見通しの時点修正を行った結果、財源対策前の収支において令和3年度以降約10～15億円の財源不足額が見込まれ、前回収支見通し（令和元年11月時点修正）に比べ約2～5億円の収支不足の拡大が見込まれることから、依然として厳しい財政状況が予想されます。
- ・新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せず、厳しい財政状況が予想される中であっても、本市では感染症拡大への対応と地域経済活性化の両立を国や道と共に進め、さらに人口減対策や公共施設の長寿命化など、今後取組を進めなければならない様々な政策課題を抱えています。

それらの財政需要に対応するためには、これまで以上に事業の厳選や「小樽市収支改善プラン」に掲げる収支改善に向けた取組の推進に努め、将来的に予算編成において可能な限り財政調整基金からの繰入に頼らない収支均衡予算を組むことを目指し、同基金からの繰入額を段階的に縮減していくことにより『収支改善取組後の収支の黒字化』と『財政調整基金の確保』を図っていく必要があります。

資料：前回収支(R元年11月)と今回回収支(R2年11月)の差

(単位：百万円)

区分	R元(決算)			R2(3定後)			R3			R4		
	R元(3定後)	決算	前回の差	前回収支	今回回収支	前回の差	前回収支	今回回収支	前回の差	前回収支	今回回収支	前回の差
一般財源												
地方税	13,574	13,594	20	14,607	14,277	▲330	14,305	13,306	▲999	14,120	13,306	▲814
譲与税・交付金	3,139	2,908	▲231	3,361	3,626	265	3,548	3,375	▲173	3,548	3,375	▲173
地方交付税	15,736	15,760	24	14,653	14,809	156	14,698	14,453	▲245	14,581	14,373	▲208
臨時財政対策債	1,315	1,303	▲12	1,303	1,128	▲175	1,303	2,442	1,139	1,303	2,442	1,139
その他の一般財源	27	153	126	0	64	64	0	0	0	0	0	0
計 A	33,791	33,718	▲73	33,924	33,904	▲20	33,854	33,576	▲278	33,552	33,496	▲56
特定財源・関係収入												
分担金及び負担金、使用料及び手数料	1,147	1,118	▲29	1,095	1,173	78	1,095	1,161	66	1,095	1,150	55
国・道支出金	15,570	14,627	▲943	15,587	29,558	13,971	15,536	15,211	▲325	15,185	15,184	▲1
財産収入、寄附金	67	310	243	47	124	77	47	54	7	47	54	7
繰入金(基金)	194	144	▲50	129	194	65	129	171	42	129	171	42
諸収入	3,490	2,686	▲804	2,708	3,003	295	2,688	2,464	▲224	2,669	2,543	▲126
繰越金(前年度剰余金のうち積立分)	108	107	▲1	0	70	70	0	0	0	0	0	0
地方債	2,593	2,117	▲476	3,260	3,912	652	2,077	2,304	227	1,750	2,366	616
その他の特定財源・関係収入	14	25	11	14	14	0	14	14	0	14	14	0
計 B	23,183	21,134	▲2,049	22,840	38,048	15,208	21,586	21,379	▲207	20,889	21,482	593
歳入合計①(A+B)	56,974	54,852	▲2,122	56,764	71,952	15,188	55,440	54,955	▲485	54,441	54,978	537
義務的経費												
人件費	9,571	9,160	▲411	10,020	9,955	▲65	9,903	9,840	▲63	9,815	9,745	▲70
扶助費	18,178	17,389	▲789	18,200	17,723	▲477	18,200	17,974	▲226	18,200	18,024	▲176
公債費	5,019	4,995	▲24	4,925	4,924	▲1	4,789	4,766	▲23	4,637	4,631	▲6
計	32,768	31,544	▲1,224	33,145	32,602	▲543	32,892	32,580	▲312	32,652	32,400	▲252
補助費等	6,703	6,112	▲591	5,090	18,766	13,676	4,787	4,798	11	4,722	4,821	99
普通建設事業費	3,349	2,561	▲788	4,126	4,567	441	2,891	3,115	224	2,251	3,176	925
投資及び出資金、貸付金	2,320	1,959	▲361	2,285	2,541	256	2,265	2,037	▲228	2,246	2,034	▲212
物件費、維持補修費、積立金	7,037	6,475	▲562	6,525	8,051	1,526	6,483	6,641	158	6,464	6,633	169
繰出金	7,074	6,911	▲163	6,983	7,165	182	7,004	6,977	▲27	6,981	7,004	23
歳出合計②	59,251	55,562	▲3,689	58,154	73,692	15,538	56,322	56,148	▲174	55,316	56,068	752
繰越一般財源③	0	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差引④=①-②-③	▲2,277	▲730	1,547	▲1,390	▲1,740	▲350	▲882	▲1,193	▲311	▲875	▲1,090	▲215

(単位：百万円)

区分	R5			R6			R7		
	前回収支	今回回収支	前回の差	前回収支	今回回収支	前回の差	前回収支	今回回収支	前回の差
一般財源									
地方税	14,105	13,306	▲799	13,924	13,306	▲618	13,792	13,306	▲486
譲与税・交付金	3,548	3,375	▲173	3,548	3,375	▲173	3,548	3,375	▲173
地方交付税	14,746	14,293	▲453	14,797	14,213	▲584	14,604	14,133	▲471
臨時財政対策債	1,303	2,442	1,139	1,303	2,442	1,139	1,303	2,442	1,139
その他の一般財源	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計 A	33,702	33,416	▲286	33,572	33,336	▲236	33,247	33,256	9
特定財源・関係収入									
分担金及び負担金、使用料及び手数料	1,095	1,138	43	1,095	1,138	43	1,095	1,138	43
国・道支出金	15,240	15,275	35	15,064	14,986	▲78	15,279	15,161	▲118
財産収入、寄附金	47	54	7	47	54	7	47	54	7
繰入金(基金)	129	171	42	129	171	42	129	171	42
諸収入	2,653	2,519	▲134	2,638	2,659	21	2,636	2,419	▲217
繰越金(前年度剰余金のうち積立分)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方債	1,996	2,381	385	1,714	2,005	291	1,495	2,802	1,307
その他の特定財源・関係収入	14	14	0	14	14	0	14	14	0
計 B	21,174	21,552	378	20,701	21,027	326	20,695	21,759	1,064
歳入合計①(A+B)	54,876	54,968	92	54,273	54,363	90	53,942	55,015	1,073
義務的経費									
人件費	9,794	9,702	▲92	10,054	9,984	▲70	9,958	9,863	▲95
扶助費	18,200	18,074	▲126	18,200	18,124	▲76	18,200	18,174	▲26
公債費	4,690	4,629	▲61	4,701	4,626	▲75	4,548	4,533	▲15
計	32,684	32,405	▲279	32,955	32,734	▲221	32,706	32,570	▲136
補助費等	4,762	4,858	96	4,682	4,798	116	4,628	4,748	120
普通建設事業費	2,586	3,248	662	2,166	2,762	596	1,999	3,262	1,263
投資及び出資金、貸付金	2,230	2,034	▲196	2,215	2,034	▲181	2,213	2,034	▲179
物件費、維持補修費、積立金	6,382	6,512	130	6,374	6,506	132	6,403	6,607	204
繰出金	6,940	6,984	44	6,904	7,021	117	6,905	6,984	79
歳出合計②	55,584	56,041	457	55,296	55,855	559	54,854	56,205	1,351
繰越一般財源③	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差引④=①-②-③	▲708	▲1,073	▲365	▲1,023	▲1,492	▲469	▲912	▲1,190	▲278